WOWOW

各位

2021年10月7日

株式会社 WOWOW

代表取締役 社長執行役員 田中 晃 (コード番号:4839 東証第一部)

プレスリリース

Haptics(触覚)技術を使用したVRアニメーション「Beat」が第40回バンクーバー 国際映画祭「VIFF Immersed 2021」部門のアニメーションカテゴリーで受賞



株式会社WOWOW(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 田中 晃、以下「WOWOW」)と株式会社 CinemaLeap(本社:東京都品川区、代表:大橋哲也)が共同製作したVRアニメーション「Beat」が、第40回 バンクーバー国際映画祭「VIFF Immersed 2021」部門のアニメーションカテゴリーで受賞しました。

バンクーバー国際映画祭(VIFF)は、本年で40回を迎える歴史ある映画祭で、2021年10月1日(金)~11日(月)まで開催されています。70カ国以上の国と地域から集まった世界のトップレベルの作品からまだ知られていない作品まで、毎年多くの昨品が上映されます。XRテクノロジーを利用したダイナミックなストーリーテリングの作品を紹介する「VIFF Immersed 2021」部門では、最終選考に残ったVRとVR015作品の中から、「Cinematic Live Action」「Animation」「Documentary」「Augmented Storytelling」の各カテゴリーで受

賞作品が選ばれます。「Beat」はアニメーションカテゴリーで受賞しました。主にクリエイティブなストーリーテリングの観点から表彰することがこの映画祭の特色です。

■伊東ケイスケ監督 受賞コメント■

ちょうど40周年の節目の、歴史ある国際映画祭で受賞させていただき、大変光栄に思います。Beatは心と心をつなげる物語です。それは自分の心臓の鼓動を意識することから始まります。世の中は目まぐるしく変わっています。しかし、あなたの心臓の鼓動はいつでも変わらないのです。上映の機会をくださった映画祭と、一緒にBeatを作り上げてくれた仲間たちに心から感謝します。

「Beat」は、心臓の鼓動を手で感じることができるHaptics(※1)(触覚)技術を用いたデバイスを利用した作品です。(※2) デバイスを手に持つと、聴診器で取得したユーザーの心臓の鼓動がデバイスに振動となって伝わり、さらには作中に登場するハートのアニメーション、音声とリアルタイムに同期します。これにより、心臓の鼓動を目で見て、耳で聴き、手で感じながら作品を楽しめる仕組みです。作品の中で、自分自身の心臓の鼓動を主人公のロボットと共有することで、物語に命を吹き込み、物語が始まります。体験者は自分の鼓動を分け与えたロボットを自分自身に重ね合わせながら、ロボットの心の葛藤や成長を体感し、物語を楽しむことができます。新しい技術を作品に組み合わせることにより、今までにない映像体験を提供し、第77回ヴェネチア国際映画祭バーチャルリアリティ(VR)部門のコンペティション作品としてノミネート、続いて「Cannes XR」 VeeR Future Award 2021にノミネートされています。

本作品は、WOWOW Lab(※3)の活動の一環として外部クリエイターと共同開発をした作品です。

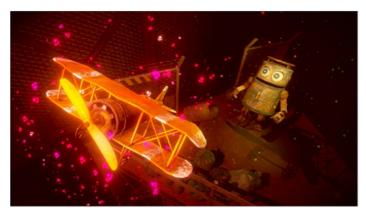
※1 Hapticsとは、ユーザーに対して力・振動・動きなどの"触覚"を通じて情報を伝達するユーザーインターフェース技術の総称です。

※2 各映画祭では、映画祭参加者が自宅からオンラインで体験できるように、Haptics(触覚)技術を用いたデバイスを利用せずに、VRヘッドセットとコントローラーを用いて体験するバージョンが上映されています。

※3 WOWOW Labとは、WOWOW単独では難しいさまざまな取り組みを外部連携を積極的に行なうことで継続的に実現させるための仕組みです。クリエイター、エンジニア、技術系スタートアップ企業などと組み、コンテンツに関わる新しい技術の実験や試験を行ない、お客様に向けた新しいコンテンツ・サービスを生み出すことを狙いとしています。

WOWOW Labサイト https://corporate.wowow.co.jp/wowowlab/

■VRアニメーション「Beat」 概要





作品名:Beat・製作年:2020年

・製作:株式会社WOWOW/株式会社CinemaLeap

・監督:伊東ケイスケ

・プロデューサー:藤岡寛子(WOWOW)、待場勝利

· 鼓動体感技術提供:安藤英由樹(大阪芸術大学)

・作品尺:12分

・ジャンル:アニメーション

・あらすじ:Beatは、ユーザーの心臓の鼓動によってロボットに命が吹き込まれ、心を通わせて成長していく物語です。ユーザーのハートによって命を吹き込まれたマルボロは、もうひとりのロボット、カクボロと友達になりたいのに、不器用で関わり方が分からず怒らせてしまいます。しかしどうしても友達になりたかったマルボロは、相手を思いやる気持ちを持つことで、一度閉ざされてしまったカクボロの心を開いていきます。

・予告編動画 https://youtu.be/Z8PRVSNQbJg

WOWOWは今後も才能あるクリエーターと積極的に組み、新しい技術を取り入れながら、より深い映像体験を 生み出して参ります。

報道関連・IR関連のお問い合わせ

人事総務局広報・IR部 TEL:03-4330-8080 E-mail:corp.support@wowow.co.jp